長南の広報

発行所　長南町役場
印刷　遠山印刷KK

新町建設の本格的な▽▽▽▽仕上げに邁進

町長就任挨拶

此度の町長選挙に当り不肖ながらも町民各位の御理解ある御支援を頂き再度首長の栄職を担い得ました事は、無上の光栄であり其の責任の重大さを痛感致して居る次第でございます。顧りみれば去る昭和三十年二月合併促進法に基き地方自治の強化と住民福祉の一大向上を祈念して、新長南町発足以来初代町長の重責を汚し、爾来合併建設五ヶ年計画の大綱を主軸に新市町村建設五ヶ年計画と新農山漁村建設五ヶ年計画の適用指定を受け、之を両翼となし小団地開発整備事業、失業対策事業、綜合社会教育振興の指定　重要文化財笠森観音堂の改体修理等々の枝葉をつけ懸命の努力を傾注し、道路改良新設一三〇㍍　事業費五、一八三万円、永久橋梁新設改良四四橋一　四五二万円、土地改良二一ヶ所一、七五九万円、市街地舗装工事九六八米　七八九万円を始め東中西小の増改築、消防ポンプ全分団機械、役場庁舎の増改築、笠森観音堂の改体修理有線放送施設等々一応新町建設の基礎的諸事業の段階を経て、いよ〳〵本格的な仕上げの時期に相成つて参つた次第でございます。これはひとへに議会諸員の方々を始め各役職員並に町民各位の御理解ある御叱声御鞭撻の賜でありまして私の終生忘れ得ない感激でございます。此の間におきまして私共の数々の不手際から町民各位に対し、物心両面に亘り多大の御負担と御迷惑を掛け、誠に恐縮に堪へないのみならず再度重任を拝し此の上は更に心を新に致し　今後解決されなければならない次の諸問題即ち、道路橋梁の整備　ブルドーザー其の他の機械力による飛躍的土地改良事業の完遂を図り、労働の生産性の低位よりの脱却　合理的な学校統合を中心とした義務教育施設の拡充強化、社会教育の振興に伴う生活の合理化、農業統合による農業経済基盤の強化、重要文化財笠森観音堂改体修理、並びに町内観光資源の開発による観光商工業の振興、有利なる換金副業の導入による農家収入の増大　等々と取組む覚悟でございます。幸い若さと健康に恵まれておりますので町民皆様方の公僕として驥尾に付して心血を注ぐ所存でございますので、旧に倍し御指導御鞭撻の程を御願い申上げ就任の御挨拶と致します

立成算予度34年

新町建設計画仕上げの年

住民の福祉増進と経済基盤の充実

一般会計　【骨格予算】四八、二八二、〇〇〇円
特別會計　国民健康保険一二、七七九、三三〇円
　直営診療施設　一、八一七、八〇〇円

本二回本町議会定例会は、二月二十四日より四日間の会期をもつて開催され活溌な討論がかわされ一号議案より七号議案まで一部子算確定され新年度予算がこゝに成立した。

町長の予算編成方針の説明要旨

昭和三十四年度の一般会計の予算編成に当りましては私の任期も三月末までゝあり又議員各位の任期も四月末までゝありますので今回は骨格予算を編成し後は次期の方々に肉付けをしていただく事といたしました。

事業費につきましては継続事業及び真にやむを得ない事業のみ最少限計上いたしてあります。

経常費については年間予算を計上いたしましたが消費的経費は極力整理節減して町民の福祉増進のため積極的経費（事業費）に充当いたし度く考えております。特に三十四年度は新町建設計画の仕上げの年度でもありますのでその肉付け財源として才〻も健全財政を確立するため明確な見積りのもとに、相当額の余猶財源を確保いたしております。

以上簡単でありますが予算編成の概要を申上げ慎重御審議を御願い申し上げます。

特別會計

(1)昭和三十四年度事業勘定

歳入歳出予算

歳入

科目	予算額	構成費%
国民健康保険税	一、二二七、〇〇〇円	4.65
一部負担金	一、〇〇〇	
財産収入	八、五〇〇	37.28
使用料及び手数料	五、六〇〇	0.37
国庫支出金	四、一三九、〇〇〇	2.15
県支出金	一〇〇	1.01
繰入金	一、〇〇〇、〇〇〇	8.76
繰越金	三四〇、三五〇	1.07
雑収入	五七、七八〇	0.75
才入合計	一二、七七九、三三〇	0.21

歳出

科目	予算額	構成費%
役場費	一、四六二、八四〇	3.12
保険給付費	一〇、四一二、〇〇〇	0.02
保健施設費	一九一、九八〇	100.00
財産費	五、〇〇〇	
諸支出金	六九二、三〇〇	
予備費	一五、〇〇〇	
才出合計	一二、七七九、三三〇	

(2)昭和三十四年度施設勘定

才入才出予算

才入

科目	予算額	構成費%
診療収入	九九一、〇〇〇	3.05
一部負担金	五三二、〇〇〇	22.28
使用料及び手数料	四、四〇〇	4.06
繰越金	四、〇三〇	7.70
繰入金	二〇〇、〇〇〇	19.61
雑収入	八六、三七〇	15.22
才入合計	一、八一七、八〇〇	1.99

才出

科目	予算額	構成費%
施設費	一、七九七、七一〇	9.19
財産費	一、〇〇〇	0.52
諸支出金	一四、〇九〇	1.39
予備費	五、〇〇〇	1.68
才出合計	一、八一七、八〇〇	3.91

一般会計

歳入

科目	予算額	構成費%
町税	22,041,500	45.65
地方交付税	18,000,000	37.28
公企業及財産収入	17 500	0.37
分担金及負担金	1,021,000	2.15
使用料及手数料	489,400	1.01
国庫支出金	4,229,300	8.76
県支出金	515,600	1.07
寄附金	360,000	0.75
繰越金	100,000	0.21
雑収入	1,506,700	3.12
町債	1,000	0.02
歳入合計	48,282,000	100.00

歳出

科目	予算額	構成費%
議会費	1.474,000	3.05
役場費	10,754,300	22.28
消防費	1,958,000	4.06
土木費	3,724,000	7.70
教育費	9,467,700	19.61
社会及労働施設費	7,352,400	15.22
保険衛生費	958,800	1.99
産業経済費	4,434,700	9.19
土木費	253,000	0.52
災害復旧費	671,500	1.39
調査費	812,900	1.68
選挙費	1,886,000	3.91
公債費	4,034,700	8.36
諸支出金	5,000,000	1.04
予備費	48,282,000	100.00
歳出合計		

今月は二つの選挙が施行されます

県議会議員選挙　二十三日
町議会議員選挙　三十日

野良着のままで投票を

私達の日常生活は政治と密接な関係があり税金や物価が高くなつたり安くなつたりするのも道路や橋をこしらえたり学校や住宅を建てたりするのもすべて政治によつて左右されます。

このように重要な政治を行うのは私達が自分で選挙した私達の代表者ですから私達の生活が向上するか暗くなるかは選挙によつて決まるのです。

私達が私達の代表者を選ぶことですから自分自身の意志で自由に選ぶことは当然な事です。然しなかにはあの人にたのまれたから　あの人には義理があるからという事で候補者の人格や良識をみきわめずに投票する人があるのは遺憾な事です

「住みよい明るい社会」をつくるために義理や人情にとらわれず

立派な人を選ぶためあなたの清き一票を必ず行使しましょう

表一覧執行挙選議員議会町

告示	4月21日
不在者投票期間	4月21日～4月29日
立候補届出期間	4月21日～4月22日
補充選挙人名簿登録申請期間	4月23日～4月24日
補充選挙人名簿縦覧及異議申立期日	4月26日
補充選挙人名簿確定期日	4月28日
選挙期日	4月30日

消防団に晴れの竿頭綬

本町消防団は去る三月七日の千葉県消防大会に於て優良消防団として日本消防協会より竿頭綬を授与された。

尚当日内山副団長は三十七年間の永年勤続功労者として柴田知事より表彰された

◇◇◇◇◇

自衛官を志望される方え

自衛隊では、身心共に強健、志操強固　愛国の熱意ある前途有望な青年諸君の入隊を歓迎しています。詳細については、もよりの自衛隊地方連絡部（千葉地方連絡部は四月七日より吾妻町自治会館三階に移転）又は役場総務課え御問合せ下さい